

Lignimo リグニモレスト(組立完成品)

施工説明書・取扱説明書

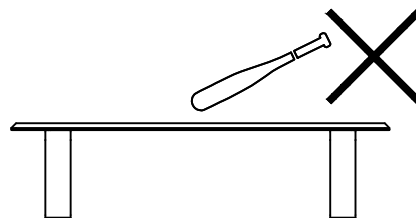
このたびは、リグニモ「リグニモレスト」をお買い上げくださりまして有難うございました。
下記の説明書をよくご覧の上、正しく施工を行ってください。また、ご使用前にこの説明書を必ずお読みの上、
正しくお使いください。

■施工上の注意事項

- ・2人以上で移動、設置を行ってください。
- ・ボルト類の締め付けは全て確実に行ってください。
- ・付属の部品以外は使用しないでください。
- ・設置後、ボルト類のゆるみやガタつきなどが点検してください。
- ・直射日光に当たる場所、雨に濡れる場所、湿気の多いところでは保管しないでください。長時間、水に濡れたまま放置しますと、カビの発生や腐れ、変色、割れ、反りなどの原因となります。また、立てかけ状態での保管を避け、開梱後は速やかに施工してください。

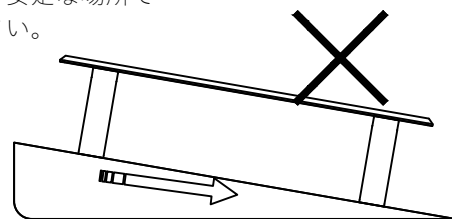
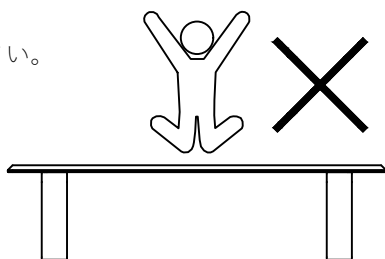
■使用上の注意事項

- ・ベンチの上に重量物を落としたり、堅いものや鋭利なもので叩いたりすると、割れ、へこみ、キズの原因となります。
座面ボード表面はクリア塗装されています。塗膜を貫通するような深い傷は水分が染み込みやすく、変形や膨れ、反り、割れなどが発生する原因になりやすいため、ご注意ください。
- ・ベンチ本来の目的以外の用途で使用しないでください。
- ・同色の製品間で若干のばらつきがありますので、予めご了承ください。
- ・ベンチを火気使用箇所に設置しないでください。また、火のついたタバコを置いたり、近づけたりしないでください。
- ・本製品は一般内装用になります。屋外ではご使用になれません。室内の場合でも高温になる場所、直射日光が当たる場所、雨に濡れる場所、湿気の多いところでの使用はカビの発生や腐れ、変色、割れ、反りなどの原因となりますのでご注意ください。
- ・湿気のあるものを近づけないようにしてください。また、雨水の吹き込みや結露、水こぼしなど、水に濡れた場合は放置しないようにしてください。カビの発生や腐れ、変色、割れ、反りなどの原因となります。
- ・熱源機など高熱を発するものに近づけないでください。また、エアコンやストーブなどの熱風が直接当たらないようにしてください。熱により反り、割れ、変色、塗装の艶ムラや白化等が発生する原因となります。
- ・本製品は天然木を使用していますので、木材そのものの持つ湿気の吸収、放出に伴うスギ、反り、割れ、波打ちが発生する場合があります。また、節や白太、入皮など木材の特性を活かしたデザインとなっており1製品ごとに特性の出現や色柄などが異なります。
- ・天然木は年月を経る中で太陽光や照明などの光の影響により、材色が濃くなったり、薄くなったり変化します。座布団などを使用する場合や複数台設置する場合など使用条件により製品内や同一製品間でも色に違いが発生する可能性があります。
- ・シールやテープ等を座面に直接貼らないでください。剥がした際に塗膜が剥がれる恐れがあります。
- ・汚れをふき取る場合、乾拭きにて拭き取りください。拭き取れない場合、布に水または水で薄めた中性洗剤を染み込ませ、硬く絞ってから拭き取ってください。消毒掃除で使用する「次亜塩素酸ナトリウム」や「アルコール」も問題なく使用できます。
- ・犬、猫、ねずみ等の動物の行為や虫害によるトラブルについては当社で責任を負うことができません。



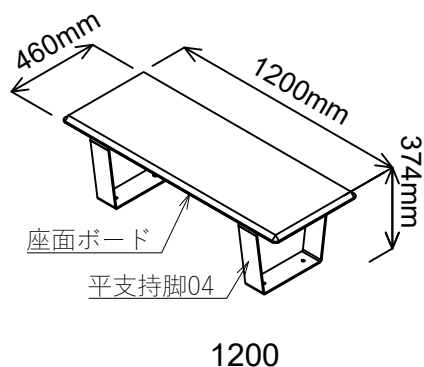
■安全上の注意事項

- ・ベンチの上に登ったり、飛び跳ねたりしないでください。
- ・傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。

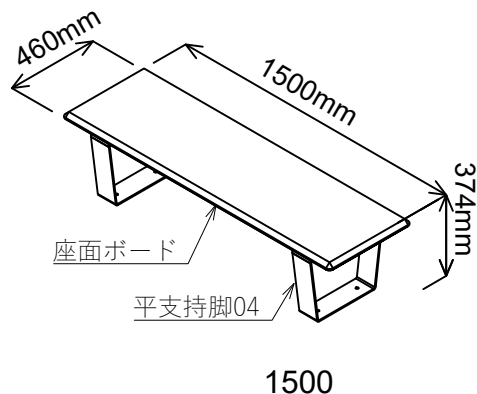


- ・隙間に手や足を入れないでください。
- ・人災、天災、地変、その他不可抗力による滑動や転倒によって生じるトラブルについては当社で責任を負うことができません。
- ・強い振動、衝撃のあるところで使用しないでください。
- ・ベンチは側面などからの外力により滑ることがあります。
- ・ベンチを乱暴に扱うと床面に傷が付くことがあります。取り扱いにはご注意ください。
- ・ボルト類はゆるみがないか定期的に点検するようにしてください。

■ 姿図



1200



1500

■ 部材一覧

傷防止材（別売オプション品）

- 開封時に種類と数量を確認してください。
（ボルト類の袋の内容も確認してください。）
- 商品に異常がないか確認してください。

傷防止材×4	六角レンチ	キャップ スクリュー×4個

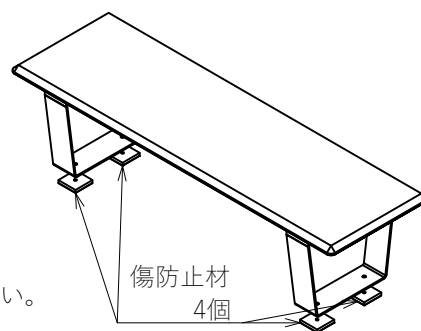
■ 施工手順(傷防止材を使用しない場合でも手順3のご確認をお願いします)

傷防止材取付手順

- 支持脚底面に空いている穴の位置に傷防止材を取り付けてください。
※傷防止材取付時にベンチに傷をつけないよう、注意して施工を行ってください。

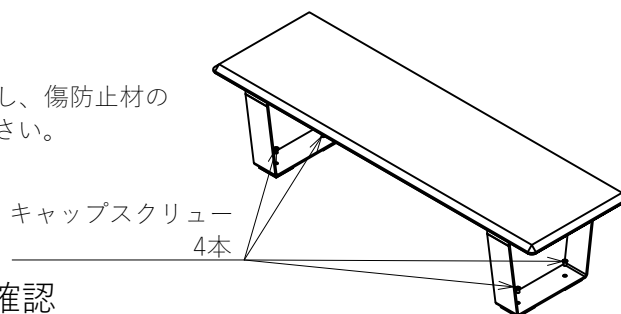
手順1 傷防止材配置

- 支持脚底面に空いている穴の位置に傷防止材を支持脚下側に設置してください。
傷防止材はフェルト面を下に、穴が開いている面を上を設置してください。
ベンチの下側に配置する際、ベンチが横転することのないように気を付けてください。
破損する可能性があります。



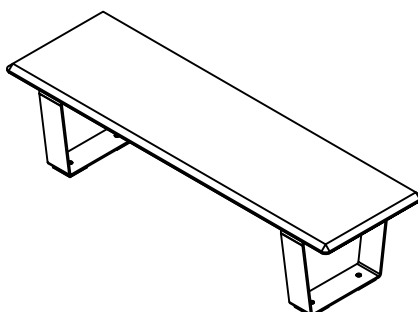
手順2 キャップスクリュー挿入

- 支持脚上部より付属のキャップスクリューを支持脚の穴を通し、傷防止材のナット部分に挿入し、付属の六角レンチを使用し固定してください。



手順3 トリーマ・キャップスクリューゆるみ確認

- 取り付けたキャップスクリューに緩みがないか、支持脚と座面を固定しているトリーマに緩みがないか再度確認してください。
※トリーマ、キャップスクリューが緩んでいると、ケガやベンチの破損などにつながる場合があります。



フクビ化学工業株式会社

事業開発本部 まちづくり事業推進室
〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23番3号
TEL : 03-5742-6321
MAIL : gksgrs@fukuvi.co.jp